

令和4年度 高志中等教育学校
5 学年フィールドワーク（修学旅行）提案書作成要項

令和3年11月19日
新潟市立高志中等教育学校

1 フィールドワークのテーマ・ねらい

～ 地域未来を想像～

今、学び深めていることは将来「人の生活」に、ひいては「人の幸せ」にどう影響していくのか
自分はどうなりたいのか（未来）、だから今何を学び深めていきたいのか（現在）

- 地域での拠点都市での活動を通して、その都市が果たす役割や現状に触れることで、新潟市の未来像について考える力を身に付ける。
- 探究テーマを研究的な視点で掘り下げるために、その分野で研究している大学や企業を訪問し学ぶことで、テーマを深める。
- これまでの総合的な学習・探究の時間で学んできたことについて、県外に視野を広げ更に何を学ぶ必要があるのか探究することで発展させる。

2 フィールドワークでの活動について

テーマ・ねらいに添って当校がこれまで取り組んできた学びを、京都・大阪そして島根県隠岐の島で研修を行う。具体的な活動や取組は、全体テーマおよび個人テーマ[SDGsを視点とした医療・福祉、環境や農業・食文化、人口流出など]のテーマに合わせて主体的に学ぶことが可能となるよう計画していく。

- ①企業訪問や研究機関、行政機関への訪問
- ②大学訪問 ⇒ 最新研究などに触れられるような、研究室やラボの見学
- ③現地の大学生や高校生など地元の方との交流活動 ⇒ 課題探究の成果について交流を試みる
- ④班別活動

3 提案書の作成

(1) 様式

- ①A4版 横 16部提出
- ②宿泊先・見学先（候補地・施設）のパンフレット等を16部提出

(2) 提出内容

- ①旅行の行程表（時刻・宿泊先・活動を明記する）
- ②代金内訳書（交通費・宿泊費・食費・入場料等・諸経費・その他の添乗料保険料等を明記する）
- ③各種活動（研修）のプラン・モデルコース（施設、企業、大学訪問など）
- ④事故防止・安全対策・保険

(3) 条件

- ・現地までの移動手段、現地での交通手段・宿泊施設が確実に確保されていること。
- ・テーマに基づいた追究型の学習プランが含まれていること。
- ・事前学習の段階から事後学習まで、当校と協力して準備にあたれること。
- ・出発地から複数の添乗員が同行可能であること。
- ・フィールドワーク（旅行）中の保険に加入すること。
- ・今年度2月下旬から3月に予定しているオンラインフィールドワークに向けて、訪問予定地の施設・機関へのオンラインやメール等を活用した調査活動に協力していただけること。

(4) 提案のポイント

- ◎フィールドワークのねらい・テーマにもとづき、生徒たちの課題探究活動が可能となるような活動及び取組を盛り込む
- ◎過去の実績を元に、具体的にどのような方面でどのような活動ができるかを明記する。
- ◎交通機関は安全面・衛生面・生徒管理の面で安心して利用できるとともに、効率よく移動できる手段である。
- ◎ホテルは安全面・衛生面・生徒管理の面で安心して利用できる施設である。
- ◎新型コロナウイルス感染拡大等の事情により当日の実施が困難な場合の対応が適切である。
(催行可否の判断時期と基準およびそれに関わるキャンセル料等の明確な指標、学校での代替活動に関する案)
- ◎添乗員は経験が豊富であり、現地の情報に精通している。

3 提案書の取扱い

- (1) 提案書提出後の記載内容の追加及び変更は認めない。ただし、選定作業に必要なものを選定委員会が追加提出を求めることがある。
- (2) 提案書は返却しない。
- (3) 提案書は複製する場合がある。
- (4) 提案書は取扱旅行社の選定以外には使用しない。
- (5) 提案書は新潟市情報公開条例に基づき、公表する場合がある。